

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	啄木新婚の家管理事業			事業コード	1548
担当課等	所属名	商工観光部 観光課	担当係名		
	課長名	村山悦男	担当者名	鈴木 梨香	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	活力ある産業の振興	コード 5	施策	地域資源をいかした観光・物産の振興	コード 4
	基本事業	観光交流の推進	コード 2	関連予算 費目名	一般会計 7款 1項 3目 観光施設整備事業(001-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度			⇒(開始年度 平成13年度～)		
事務事業の概要	啄木新婚の家の施設管理を行う。					
根拠法令等						
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
昭和46年12月(工藤市長時)に、当時個人が所有していた同施設を市が買い取り、改装した後、昭和48年4月1日から観光施設として一般公開をしている。また、施設の管理運営を昭和63年まで盛岡啄木会に委託し、その後盛岡観光協会(現在の(財)盛岡観光コンベンション協会)に管理を委託しているものである。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
議会からは、貴重な観光資源として同施設の活用について一層の促進を図りたいとの要望がある。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどうか。今後の見通しはどうか						
市内唯一の武家屋敷としても価値のある同施設の保存のために必要な維持費の確保に努めなければならない。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	観光客・市民	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 観光客の入込み数	単位	万人
				B. 市民	単位	万人
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 啄木新婚の家の管理運営を(財)盛岡観光コンベンション協会に委託 23年度計画(23年度に計画している主な活動) 啄木新婚の家の管理運営を(財)盛岡観光コンベンション協会に委託	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 開館日数	単位	日
				B.	単位	
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	観光客の誘致拡大、市民の歴史文化に対する意識の向上	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 新婚の家来訪者数	単位	人
				【指標の性格: <input checked="" type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】		
				B.		
	【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位				
	C.	単位				
	【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位				
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	観光客などの交流人口を増加させる	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	観光客入込み数(単位:万人回)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	観光客の入込み数	万人	472	459	460	444	472	478	24年度 478
対象 指標B	市民	万人	30	30	30	30	30	30	24年度 30
対象 指標C									年度
活動 指標A	開館日数	日	341	340	342	341	342	342	24年度 342
活動 指標B									年度
活動 指標C									年度
成果 指標A	新婚の家来訪者数	人	19646	19197	23000	17321	20000	22000	24年度 22000
成果 指標B									年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	1,477	1,477	1,477	1,477	1,477	1,477	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	1,477	1,477	1,477	1,477	1,477	1,477	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	1,477	1,477	1,477	1,477	1,477	1,477	*****
	延べ業務時間数	時間	100	100	100	10	10	10	*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	400	400	400	40	40	40	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	1,877	1,877	1,877	1,517	1,517	1,517	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 市内唯一の武家屋敷という貴重な観光資源、文化資源として当該施設を管理運営することは市民の財産となると同時に観光客の誘客拡大につながるため。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 営利を目的とする施設維持ではないため。
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 既に市民・観光客全体を対象としており拡大縮小の余地はない。
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 現状の意図によって成果向上すべきものである。
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 自主的企画事業の充実を図ることによって来訪者を増やす。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 市民・観光客の来訪に対応する必要があることから廃止・休止はできない。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 類似事業がある <input type="radio"/> 類似事業がない	事業名: プラザおでつて管理運営事業, もりおか啄木・青春館管理運営事業, 観光施設整備事業 ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> できない 理由: それぞれの施設に固有の目的があるため。
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 外部委託により既に事業費の低減化を行っている。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 外部委託により既に人件費の低減化を行っている。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 誰でも自由に無料で入場でき、受益機会は公平・公正であり適正であるため。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 観光資源・文化資産としての価値は高いものの、受益者負担を求められる程度での施設整備となっていないため。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1, 代替案その2とすること 施設の充実を図るとともに、車で来館する方々の利便性の向上等観光客の誘致に努め、また、ボランティアスタッフを導入する等の検討を進める。</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) 施設等の充実方法やボランティアスタッフの継続性</p>
---------	--

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ② 有効性 ○ 妥当 ● 見直し余地あり : ③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点) 先人ゆかりの施設として、適正な管理運営に努めた。</p>					
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3"> <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> </table>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携					
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止						
<p>方向付けの理由と改革改善の内容 施設の充実を図るとともに、一部ボランティアスタッフの導入等を検討する。</p>							